

VOICE

Volunteers Of International Communication & Exchange



VOL.62

発行日 2015年9月30日
発行 熊本県国際協会
〒862-8570
熊本市中央区水前寺6丁目18-1
熊本県国際課内
TEL 096-385-4488
FAX 096-277-7005
E-mail kuma-koku@cup.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.kuma-koku.jp/

1 国際協会活動報告

- 平成 27 年度総会について
- 平成 27 年度国際事業部会事業提案会について

2 人物・会員団体紹介

- 国際交流員ローランドさん
- 熊本・モンタナ姉妹友好協会（モンタナクラブ）

3 トピックス

- 赤木洋勝氏キャサリン・マハフィー賞受賞
——くまもと国際協力連合会
- 有意義だったインドネシアとの交流
——NPO 法人熊本インドネシア友好協会
- 熊本の留学生たち
——崇城大学留学生別科日本語専攻
- 喜劇版ハムレットの上演——大津町国際交流協会
- ネパール地震に対する災害義援金のお礼

4 お知らせ

- 熊本—台湾高雄線定期便化決定——熊本県
- 国際相談コーナーについて
- 「第 22 回熊本国際交流祭典」を開催します！

5 会員団体行事予定

Kumamoto International Friendship Festival 2015

熊本国際交流祭典

～ Let's have fun! 輪になろう 世界とつながる私の一歩～

第 22 回

内容

- *ステージ披露
- *世界のグルメ
- *国際交流・協力活動などのパネル展示
- *寄贈・販売体験コーナー
- *スタンプラリー
- *バザー
- *フェイスペインティング

Meet the world at KENGUN SYOTENGAI

22nd Festival Internacional de Kumamoto

第 22 回熊本国際交流祭典

入場無料 Admission Free

2015 11/7 (Sat.) 11:00~16:00 in 健軍商店街

この祭典は、国際交流・国際協力を行っている県内の民間団体等の日頃の活動を市民の皆様に応えていただくことを目的としています。

© 2015 熊本県国際協会 KIAI 1824

主催：熊本県国際協会 TEL 096-385-4485 当日お手伝いいただけるボランティアも募集しています!!
共催：健軍商店街振興組合 URL: http://www.kuma-koku.jp/

第 22 回熊本国際交流祭典フライヤー

◆平成27年度総会について

2015年4月24日に熊本県青年会館で、平成27年度熊本県国際協会総会が開催されました。当日は、会員76団体（うち委任状36団体）の出席のもと、平成26年度事業実績・収支決算及び本年度の事業計画・収支予算並びに協会役員の改選について審議が行われ、全ての議案が承認されました。あわせて事務局から、台湾高雄市爆発事故に対する災害義援金の募金結果等について報告しました。議事後、外務省地方連携推進室長徳永博基氏が、「外務省の外交施策と国際交流」というテーマで講演され、外務省の最新の取組や他自治体の先進的な活動事例など興味深い話がありました。講演後の質疑では、参加者から「音楽交流活動に対する国の助成制度」、「経済産業省事業と外務省事業の連携」などについての質問がありました。



総会の様子



徳永室長による講演会の様子

◆平成27年度
国際事業部会事業提案会について

6月16日にくまもと県民交流館パレアで、国際事業部会事業提案会が開催されました。

提案会では、応募5団体による事業内容の説明後、審査が行われました。審査の結果、次の5事業が採択されました。

- ・ KIFA 音楽広場 2015
（特定非営利活動法人熊本インドネシア友好協会）
- ・ 第23回「アフリカの子どもの日」in Kumamoto
（熊本県ユニセフ協会）
- ・ 熊本ユネスコ協会 留学生との交流事業
（熊本ユネスコ協会）
- ・ ワールド・クッキング！世界の料理で異文化交流
（大津町国際交流協会）
- ・ 国際教育のための夏季研修会
（熊本県国際教育研究会）



事業内容説明の様子

熊本県国際協会役員名簿

（任期：2015年4月21日～2017年4月20日）

役 職	所 属 団 体	氏 名
会 長	熊本県知事	蒲 島 郁 夫
副会長	熊本市長	大 西 一 史
副会長	熊本大学長	原 田 信 志
理事長	熊本県協力隊を育てる会	山 部 征 三
総務企画部	副理事長・部会長	熊本アイルランド協会 藤 門 豊 明
	理事	熊本市北部国際青年交流会 上 村 勝 代
	理事	公益財団法人 熊本 YMCA 神 保 勝 己
	理事	熊本むくげの会 毛 利 秀 士
	理事	一般社団法人 熊本青年会議所 松 川 勝 一 郎
	理事	熊本日伯協会 杉 光 定 則
	理事	崇城大学 寺 本 祐 司
	理事	東海大学 藤 井 一 郎
国際事業部	副理事長・部会長	熊本日協協会 大 木 歌 子
	理事	MATE インターナショナル倶楽部 酒 井 陽 子
	理事	熊本大学 高 島 和 希
	理事	熊本県日韓親善協会 松 崎 幸 子
	理事	熊本県国際農友会 五 嶋 義 行
	理事	熊本県立大学 津 曲 隆
理事・事務局長	熊本県国際課	磯 田 淳
監事	人吉市国際交流協会	赤 山 武 興
監事	熊本学園大学	カーク・マスデン
相談役	熊本むくげの会	筑 紫 汎 三

今回は、熊本県国際交流員のローランド・カルロスさんにお話を伺いました。

——熊本に来たきっかけを教えてください。

大学3年生の時に山梨県で半年留学しました。留学をきっかけに、大切な友達と良い経験ができました。日本に生活したいと思ったので、2011年、ALT（外国語指導助手）として天草市に来ました。

——故郷はどんなところですか？

私はアメリカのメリーランド州生まれです。天気はほぼ熊本と一緒です。熊本みたいに、綺麗な海と山があるので、アウトドア活動は人気です。ワシントンDCは近いので、多くの歴史的な所があります。

——熊本の印象はどうですか？

本当に熊本が好きになりました。綺麗な山と海を両方楽しめるし、県民もとても優しくて面白いです。そして、たくさんのうまい物があるので、熊本は本当に住みやすい場所です。

——熊本に来て、驚いたことはありますか？

日本のバスが時間通りで来ることは私をびっくりさせました。アメリカのバスはあまり時間守らないので、最初は慣れにくかったです。

——休日は、どうやって過ごしていますか？

イベントを見に行き、観光します。4年間、熊本県に住んでいたけど、まだたくさんの所に行きたいです。

——将来について教えてください。

国際関係（特に、東京オリンピック）の仕事をしたいです。



プロフィール

2011年に来日。天草で3年間ALTの経験を積んだ後、2014年から県国際交流員として勤務。熊本市在住。30歳。

◆ 熊本・モンタナ姉妹交流協会

当協会は、熊本県の姉妹提携州であるアメリカ合衆国・モンタナ州との交流を促進し熊本県の国際化の進展を目的に、1989年5月20日姉妹提携交流を拡大するための民間支援組織「モンタナクラブ」として発足しました。主な活動内容は、モンタナ州への観光団体の派遣、民間企業の人的交流に対する支援、モンタナ州への留学・観光の紹介、モンタナ州との経済取引に関する資料や観光資源紹介のための写真や映像による情報提供、モンタナ州と熊本県の交流促進等、形式にこだわらず、草の根の活動を続けています。

2015年7月21日には、今年度の2回目の集まりをしました。ちょうど、モンタナのロッキー博物館からパット・リージさんとキャリー・アンセルさんのお2人が、昨年9月、今年3月に引き続き、御船恐竜博物館の応援にきてくれましたので、それへの感謝の意を込めた歓迎会でした。



ジョン・ボリンジャー副知事ご夫妻を囲んで



モンタナ州ジョン・ボリンジャー副知事表敬

今後の予定としては、モンタナから9月に政府観光局の交流マネージャー、10月にはモンタナ州立大の国際交流部長、そして同月末に同大の国際部留学担当者が来ますので忙しくなるのは必至です。ただ、留学と言え、今年は熊大、学園大ともに留学生が0（行くのも来るのも）となっており、本当に残念です。いろいろ難しい問題があるとは思いますが「青年よ 大志を抱け」の精神で（一寸古いか・・・）チャレンジして欲しいのです。BIG SKY COUNTRY のモンタナが貴方を待っています。

◆ 赤木洋勝氏キャサリン・マハフィー賞受賞 —くまもと国際協力連合会

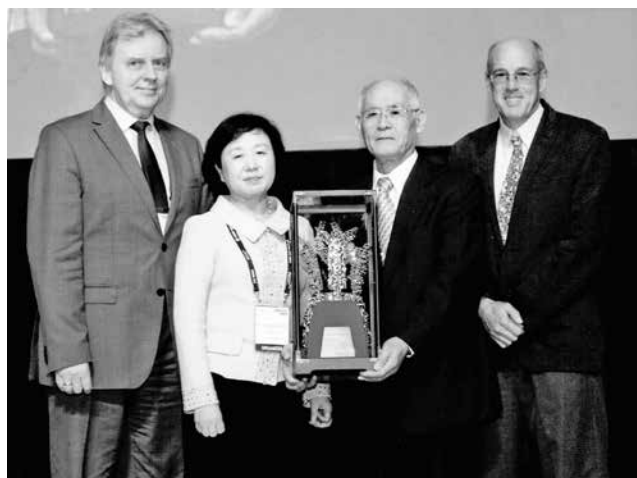
くまもと国際協力連合会の副会長、赤木洋勝博士が、去る6月17日韓国の済州島で開かれた第12回「地球環境汚染物質としての水銀国際会議」において、「キャサリン・マハフィー賞」を受賞されました。

この賞は、米国環境保護省で水銀研究に多大な功績を残して急逝したK・マハフィー氏の功績を称えて創設され、水銀に関する研究、教育、政策等に顕著な功績が認められた人に贈られるもので、日本人としてははじめて、世界でも3人目の受賞です。

赤木氏は厚生（現厚労）省の研究機関で水銀の研究を続けられ、国立水俣病総合研究センターの国際・総合研究部長を定年退官された後は、私設の「国際水銀ラボ」を創設しご研究中です。この間、国際水銀会議の運営委員を務め、第6回の水俣会議では組織委員長を務められる等、長く国内外の水銀研究をリードされ、ご自身が中心になって開発された有機水銀分析法「赤木メソッド」は現在世界の標準手法となっております。

各国からの研修生をご自宅に宿泊させるなどの活動は、包容力と情熱そのもので、七十歳を越す今日も南米やヨーロッパへ出張されるなど、精力的に研究指導に取り組んでおられます。

くまもと国際協力連合会 事務局長 佐野善一



受賞式にて（赤木氏は右から2人目）

◆ 有意義だったインドネシアとの交流 —NPO 法人熊本インドネシア友好協会

「インドネシアを知ろう」「インドネシアに熊本を知ってもらおう」という目的で2015年6月に108名でジャカルタとバリを訪問しました。6月1日に熊本県と共催で「KUMAMOTO DAY IN Jakarta」を開催し、また、知事のトップセールス、バドミントンチームの誘致、経済セミナー、大学交流、福祉・介護、音楽・文化など多方面にわたり交流に参加し大きな成果を得ることができました。

6月2日はバリ島へ移動し、アヤナリゾート&スパの中にある洋子スリアワンさんの自宅に皆さんを招いていただきました。3日にはバリ州知事と蒲島知事の会談も行われ、交流の輪も大きく広がりました。

これも、会場を提供してくれたインターコンチネンタルジャカルタ



KUMAMOTO DAY IN Jakarta



バリ州知事表敬にて

のルディ・スリアワンさん、洋子・スリアワンさんご夫妻のおかげです。加えて、谷崎特命全権大使またデンパサールの野村総領事はじめジェットロなどのスタッフも支援していただき感謝しています。

NPO 法人熊本インドネシア友好協会理事長 森 義臣

◆ 熊本の留学生達

——今回は崇城大学留学生別科日本語専攻の留学生の皆さんを紹介します。

崇城大学留学生別科では、日本の大学や大学院に進学を希望する留学生が日本語の勉強をしています。ギョウザづくり大会やそうめん流し大会など学内イベントも盛りだくさんです。



權五倫（クォン オリュン）さん（24）、韓国

日本では、雨がたくさん降っていても、自転車に乗っている人がいるのが不思議に思えました。

将来は貿易の会社ではたきたいです。

わたしの好きなスポーツはサッカー、好きな音楽はヒップホップとクラシックです。



Savindika Deepajani Wickramasiri（サヴィンディカ ディーパジャニ ヴィクラマシリ）さん（22）、スリランカ

今、学校で勉強しているときが一番楽しいです。熊本で馬刺しを食べるのは、変わっていると思います。

将来は観光会社の経営をしたいと思っています。日本語を勉強して、日本に住みたいスリランカの人を紹介したいと思っています。



Gurung Damber（グルン ダンバラ）さん（24）、ネパール

温泉に入るまえに全部服を脱ぐのが変だなと思いました。

日本人と一緒に工場で仕事をするのが楽しいです。将来は技術者になりたいです。

好きなスポーツはバレーボールです。好きな食べ物はカレーです。



蘇玫綺（ソ ミンキ）さん（23）、台湾

日本の友達と交流したり一緒に勉強するのが一番楽しいです。日本には野良猫はいますが、野良犬を見ることがないのが不思議です。

将来は、音楽療法士になり、認知症の患者さんと家庭の方を手助けしたいです。

野球が好きだといっても、観るだけです。

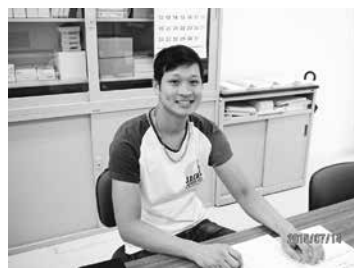


黄源（コウ ゲン）さん（27）、中国

一人で暮らしていろいろな経験をしています。日本の食べ物は味が薄いです。

将来は、大学の美術講師になりたいです。私は、日中美術交流の架け橋として仕事をすすめたいです。

クラシックやアニメの音楽などいろいろな音楽が好きです。



Le Van Vinh（レ ヴァン ヴィン）さん（25）、ベトナム

学校で勉強しているときが一番楽しいと思います。生魚と寿司が苦手です。

将来、自分の会社をたてるのが夢です。留学生別科で日本語を勉強して、大学院で勉強してから、母国に帰ります。

ベトナムと日本の文化交流につとめたいと思います。

◆ 喜劇版ハムレットを上演 ――大津町国際交流協会

2015年3月22日、大津町国際交流協会の会員らが、演劇「ハムレット・デンマーク王子の喜劇」を大津町文化ホールで上演しました。

これは、協会が欧米と日本の文化の違いを学ぶ機会にしようと、熊本県国際協会の事業助成を受けて、昨年度の「喜劇ロミオとジュリエット」に続いて取り組んできたものです。同町の姉妹都市である米国ネブラスカ州ヘイスティングズ市から来ている町国際交流員で、大学で演劇を専攻したブレイク・ホーレンさんが脚本と指導を担当。小学生から70代まで約50人がキャストや裏方として参加し、主演のブレイクさんを始め在住の外国人も出演して劇を盛り上げました。

この劇は「生きるべきか、死ぬべきか、それが問題だ」というせりふが有名なシェークスピアの悲劇を、笑いを誘うパロディ風喜劇にしたものですが、その熱演は多くの観客の笑いを誘いました。



大津町国際交流協会事務局

◆ ネパール地震に対する災害義援金のお礼

熊本県国際協会では、2015年4月25日に発生した大地震によって甚大な被害を受けたネパール連邦民主共和国に対して、被災者の皆様へのお見舞いと1日も早い復興を願う熊本県民の善意を具体的な形にするため、義援金募集を実施いたしました。

2015年5月1日から1ヶ月間、義援金の受付を行い、会員をはじめ県民の皆様、各事業所・団体の皆様から多数の義援金をお寄せいただきました。皆様の温かいご支援に厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた義援金につきましては、駐日ネパール大使館を通じて贈呈し、被災された方々のために役立てていただきます。

なお、本来であれば、義援金をお寄せいただいた皆様に個々にお礼を申し上げるべきところですが、この場をお借りしてあらためてお礼申し上げます。

○義援金額について

義援金額 2,022,796円

贈呈額 2,021,068円（振込手数料除く）

◆ 熊本 - 台湾高雄線定期便化決定！ — 熊本県

これまで、県では、県政運営の基本方針「幸せ実感くまもと4カ年戦略」に「アジアとつながる」を掲げ、台湾高雄線の定期便実現を目指してきました。知事にとって6回目となる中華航空へのトップセールス（6月17日）では、県議会、熊本市、熊本市議会、経済界の皆様にも参加いただくなど「オール熊本」で取り組み、念願の定期便化が決定しました。

また、定期便決定の判断に当たっては、昨年10月からの定期チャーター便での高い利用実績を評価する声が中華航空からありました。これは多くの県民の皆様が熊本～高雄線をご利用いただいた結果であり、改めて感謝申し上げます。

10月25日からの定期便は、現在のチャーター便と同様、毎週火曜日・金曜日・日曜日の週3往復の運航となり、阿蘇くまもと空港から台湾高雄国際空港まで片道約2時間30分で到着することができます。また、県内の6人以上の団体利用に対しては一人あたり5千円の助成金もあります。

是非、この便利な台湾高雄線を、観光はもちろん経済・農業・文化・スポーツ等、幅広い分野での交流やビジネス展開に最大限活用していただくとともに、この路線が末永く皆様に愛され、台湾との交流が更に深まることを願っています。

お問い合わせ先〈熊本県交通政策課 Tel 096-333-2165〉



定期便化決定後の記念撮影

■ 高雄について

定期便の就航が決定した高雄市は台湾南西部に位置する人口約276万人の台湾第2の大都市です。世界有数の貿易港を有しており、街は活気にあふれ、夜市などでは新鮮な海産物やスイーツなど、台湾の美食が堪能できます。

また、人気観光スポットの龍虎の塔など観光資源も豊富です。周辺には、旧都台南があり、歴史的に価値の高い史跡が残るレトロな街並みも見どころのひとつです。



六合夜市



龍虎の塔

◆ 国際相談コーナーについて

熊本県国際協会の国際相談コーナーでは、在住外国人や県民の皆さんなどを対象に、面接、電話、文書による法律、労働、結婚、教育、国際協力、その他生活全般についての相談を受け付けています。

日常のちょっとした困り事や様々な問題に関するご相談、ご質問がありましたら、お気軽にお電話ください。
(対応言語：日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語)

相談・お問合せ先 Tel 096-385-4488

Fax 096-277-7005

◆「第22回熊本国際交流祭典」を開催します！

日 時：2015年11月7日（土） 11:00～16:00

会 場：健軍商店街（ピアクレス） ※入場無料

今年も内容が盛り沢山の国際交流祭典を開催します！

ステージ、世界のグルメ、バザー、国際交流・協力活動などのパネル展示、着物・煎茶体験コーナー、スタンプラリー、フェイスペインティング等、ご家族やお友だち同士、お子様から大人まで誰でも楽しめますよ！ぜひご来場ください♪



◇◇◇ ボランティアスタッフの募集について ◇◇◇

《祭典当日のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています》

詳しくは、熊本県国際協会HPをご覧ください。事務局までお気軽にお問い合わせください。

■ 熊本県国際協会事務局 TEL：096-385-4488 FAX：096-277-7095

HP：http://www.kuma-koku.jp/ E-mail：kuma-koku@cup.ocn.ne.jp

VOICE
5

会員団体行事予定

(2015年10月～2016年3月)

事業名	開催日時・場所	事業内容	主催・連絡先
王栄国際交流バザー	2015年10月31日（土） 熊本白川教会 熊本市中央区九品寺 2-2-24	大正4年より続く、伝統のバザー。多くの物品、衣類の販売。お食事コーナーもあります。	王栄国際交流委員会 栗津安和 096-363-4315 http://sirakawakyokai.com/
王栄国際交流「クリスマス・イブ・パイプオルガンコンサート」	2015年12月24日（木） 熊本白川教会 熊本市中央区九品寺 2-2-24	音楽を通して本当のクリスマスを諸外国の方々と共に楽しみましょう。	王栄国際交流委員会 森 真樹子 096-363-4315 http://sirakawakyokai.com/
セント・パトリックス・ディ・パレード熊本2016	2016年3月12日（土） 14:30 スタート コース：上通→下通→サンロード新市街 【集合場所】加茂川上通り中央店、大橋時計店前	趣旨に賛同し、アイルランドのシンボルカラーである「緑」を身に付けたボランティアの団体及び個人によるパレード	熊本アイルランド協会 笹原 元子 096-366-5151 http://www.kumamoto-ireland.org http://parade.kumamoto-ireland.org

広報誌「VOICE」の編集委員

上村勝代（熊本市北部国際青年交流会）、清田忠臣（熊本県日中友好協会）、神保勝己（（公財）熊本YMCA）、杉光定則（熊本日伯協会）、寺本祐司（崇城大学）、藤門豊明（熊本アイルランド協会）、藤川一郎（東海大学）、松川勝一郎（（一社）熊本青年会議所）、毛利秀士（熊本むくげの会）、協会事務局